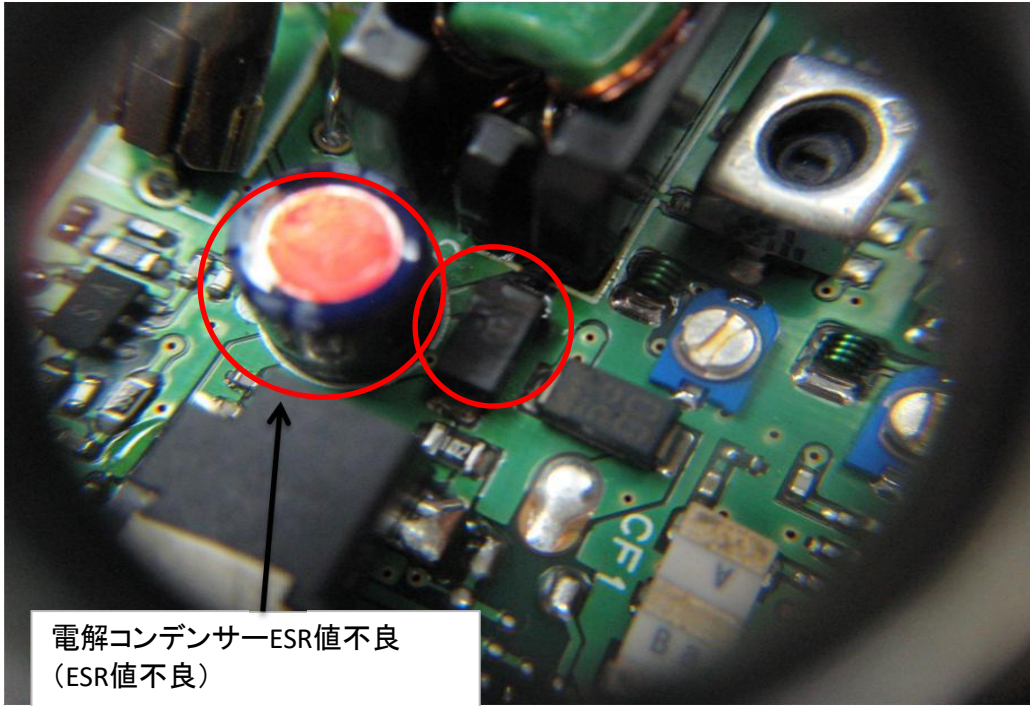
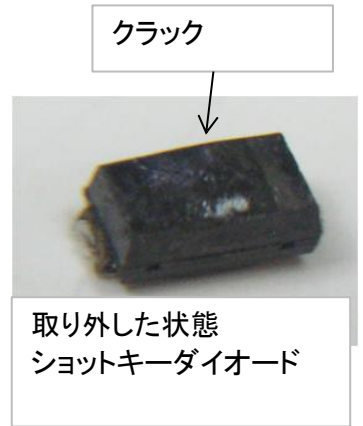


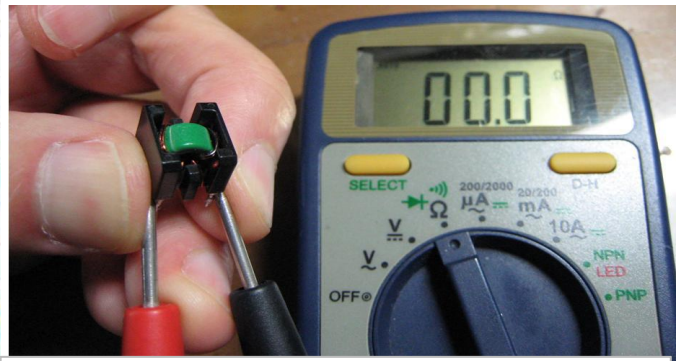
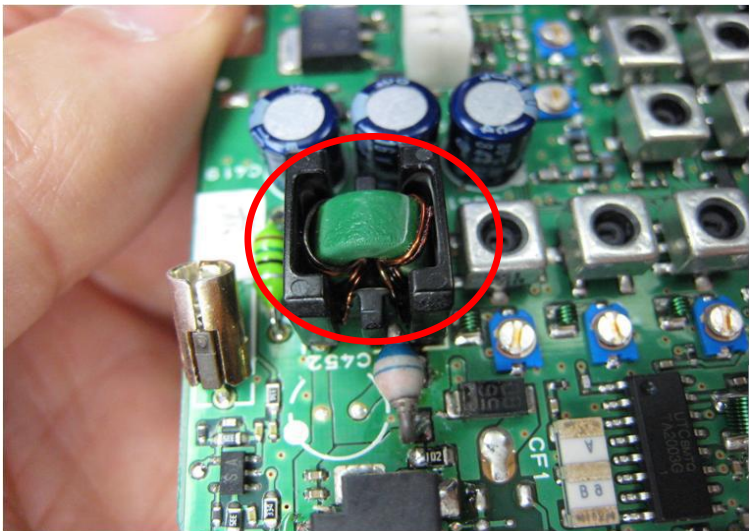
調査2
 早速Upperカバーを取り外し、DC-INラインを確認、逆説防止ダイオードが焦げ、膨らんでクラックが入っています。



電解コンデンサーESR値不良
 (ESR値不良)



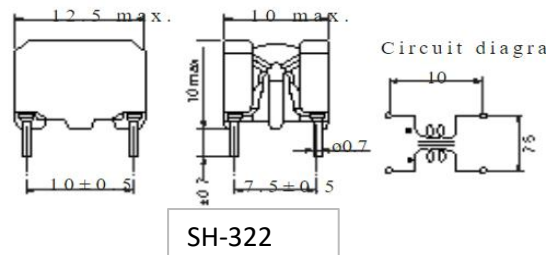
コモンフィルター(トロイダルコイル)が焦げています。大電流が流れたと推測されます。しかし、コモンフィルター(HS-322)の取付半田の表面が一度取れた跡が見られた。よってかなりの電流が流れたものと推測される。(基盤裏面、赤丸写真)



取り外してプラス側、マイナス側を抵抗値を測定すると0Ω状態,完全にショート(短絡)しています。

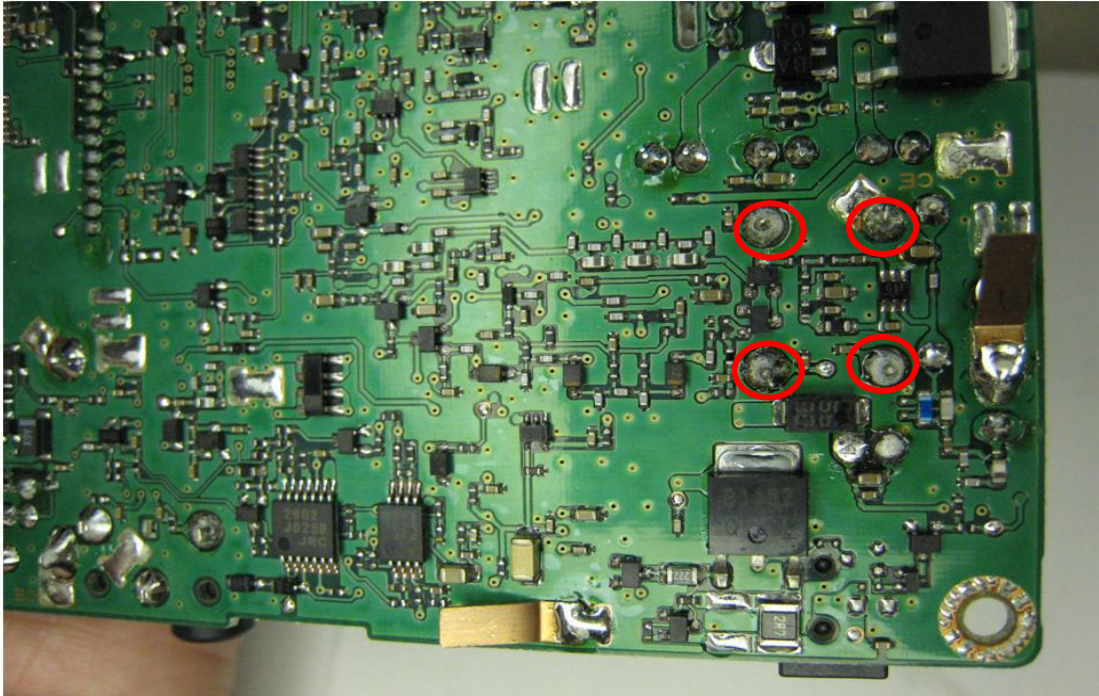


コンデンサーも取り外してアナライザーで測定するとESR値が1, 4Ωと良品の二倍の値



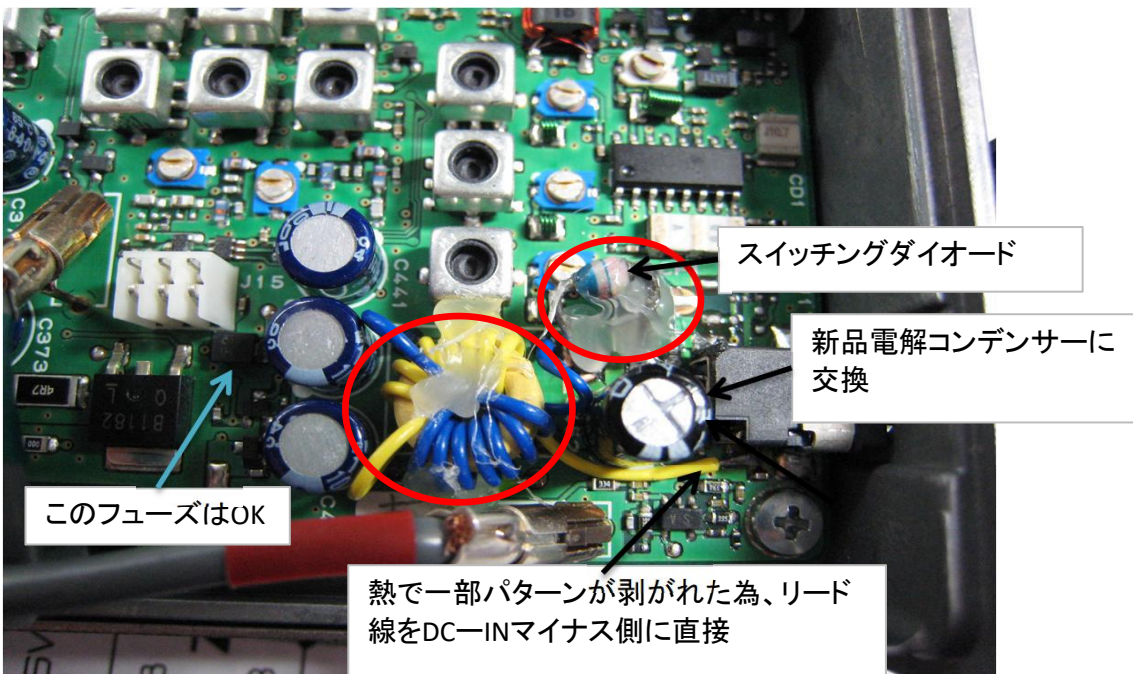
SH-322

裏面のパターンを確認した結果、幸いにパターンの焼損はなかったのが良かったです。

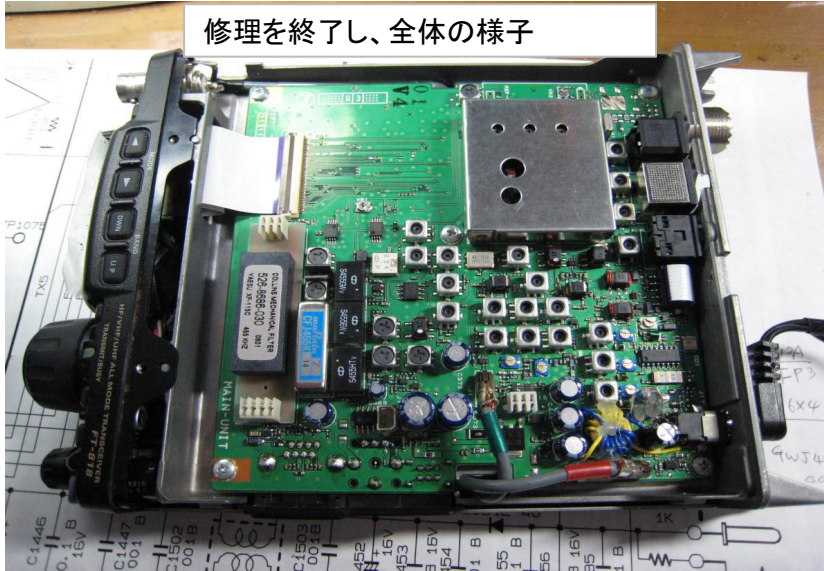


修理方法1

手元に3A程度、流せるコモンフィルタがありません、又、新品のコモンフィルタ(HS-322)も見つからず他のサイズが合うとは限りません、従ってトロイダルに0.3スケヤー電線を7回巻いて代応品を作成
又、ショットキーダイオード(RD051L-40)もありませんので、5A程度のスイッチングダイオード取付ました、



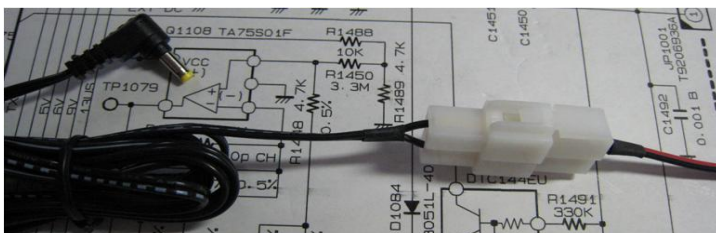
又、DC-INプラグを確認するとプラス端子が折損してありません。(外形Φ4、内径1.7mm)
恐らく、ショートした際、過電流が流れて折損したものと推測されます。
当方、持ち合わせがないので対応品を購入するしかないと思います。
(奥にプラス端子が残っており、保持が弱いが通電はしそうです)



電源を投入し「PWR」ボタンを押すと電源が入るようになりました、受信状態で382mAです。(良好)



コンパクトで有りながらHF,VHF,UHF、しかもSSB,CW、AM、FM等にQRV、とてもFB、
室内、野外、特に移動(キャンプ)運用で機能を十分に発揮する機種ではないでしょうか！
又、逆接防止の観点からDCコードと安定化電源間の接続にT型コネクター接続方式にし、
DCコードの脱着性向上と逆接防止を図りました。



皆さんからのご意見をお待ちしています。

以上